

令和6年 **9**月の大阪**森林**便り



9月の木の話 **木目模様の特徴**

* 樹木は季節の変化や大規模な気候変動の影響を受けながら、成長輪（年輪）を形成。

* 成長の度合いは毎年異なるので、年輪の幅も広くなったり狭くなったりします。

* 四季のはっきりした土地で育つ樹木には、春から夏にかけて成長した幅が広くて明るい早材と、夏の後半にゆっくり成長した幅の狭く暗い晩材が現れます。

* 前年の年輪に翌年の年輪を積み重ねて肥っていくので、年輪が互いに交わることはありません。

* 広葉樹は組織の機能分化が進んでいるので、針葉樹よりも複雑な木目模様が現れやすくなります。

（木材利用システム研究会 木力検定委員会 木力検定 木を学ぶ 100 問より抜粋引用）



住宅集成材、3年ぶり上昇 7月流通価格

欧州産原料の高騰を転嫁 建築需要 冷やす恐れ

* 木材住宅の梁や柱に使う集成材の東京地区の間屋卸価格は 7 月時点で、梁に使う集成平角が 6 月比 6% 上がりました。集成管柱は 4% 高。

* 値上がりはともにおよそ 3 年ぶり。

* 輸入価格は、4~6 月期までに梁向けは 1~3 月期比で 13% 上がりました。

* 3 四半期連続の値上がり。

* プレカット会社に納める際の物流費は、4 月に始まったドライバーの残業規制の影響で前年同期比約 2 割上がりました。

* 接着剤も春に値上がり。

* 7~9 月期の欧州産ラミナ（集成材原料）は、4~6 月期比 2.5% 安。

* 欧州の製材所は 10~12 月期に再び値上げを求める公算大。

* 6 月の木造新設着工数は、前年同月比 3.3% 減。

* 2022 年 2 月以降、ほぼ一貫して前年を下回っています。

（2024 年 8 月 3 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

